

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 66883-2211
FAX (06) 66882-8160
http://www.suita-minshou.com
suta-ms@jasmine.on.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

小企業の役割に目を向けた施策の推進を要望

2月2日夕方4時から吹田民商と吹田市まち産業活性化部との懇談会が市役所で開催されました。民商からは竹田会長代行はじめ10名が、吹田市からは中江部長はじめ6名が参加しました。懇談の主な内容は以下の通りです。

●民商が昨年行った

「経営・暮らし・健康の向上」調査結果について

民商からは小企業者が大変厳しい実態に置かれていることを、とりわけて、吹田市が行った商工会議所会員等の調査結果よりも厳しい実態であることを知ってほしいこと、国保料や消費税に対する改善要望は切実であること、そのため社会保障制度を充実させることが経済対策になると主張しました。市役所からは、「小企業者が経済状況の影響を強く受けていることや、今後の経営で「労働力の確保」を重視していることを知ることができた。」「国や自治体の要望で従業員の福利厚生対策を挙げている方が多いことを知った。吹田市の勤労者福祉共済制度(月額700円)を知らせていきたい。」「無担保無保証人融資に対する要望も強いことがわかり、資金繰りの重要性を実感した」等の感想が出されました。

●企業訪問、企業台帳の整備について

民商は90年代後半から市役所の職員が全事業所訪問を行う実態把握を行うことを要望してきました。吹田市は2009年以降製造業や卸売業への事業所訪問を行い500社ほどの記録を蓄積しています。民商は今回、①事業所訪問を行う職員をまち産業活性化部のすべての職員が参加すること、②現在の「訪問企業情報」(訪問記録簿)を改善させて「企業台帳」として充実させることを要望しました。その際、ある自治体で実際に使用した「企業訪問マニュアル」と「工場訪問記録」を贈呈しました。

市役所からは「参考にしたい」との回答はありましたが、全職員が訪問できる体制にないとの回答がありました。

民商からは「最近では訪問してきても市役所職員批判する人はいない」(村上さん)、「私たちのような小企業も訪問してほしい」(田原さん)、「既存の500社と新たな300社を数名の職員では無理ではないか」(西尾さん)などと主張しました。

●商店街振興対策について

民商からは商店街を「公共財」として位置づけて「原型」のあるいまのうちに特別の支援対策を行うべきだと提案しました。今回取り上げたのは、周辺住民との協力体制、空き店舗対策、市役所内部の連携、大型店対策等でした。

市役所からは「公共財」に近い位置づけであること、地域NPO組織を立ち上げて連携を強めていること、市役所内部の連携事例の紹介、産業振興条例や商業に関する要項に



記された商業振興や大型店の地域貢献のありようの紹介、大型店からアンケートを回収した努力などが語られました。民商からは、大型店アンケートを市役所が回収された努力を称賛しました。また、公共財的な位置づけであれば、個人所有の物件の修理等であっても費用の一部を支援すべきではないかと主張(岡崎さん)しましたが、個人資産との理由で受け入れませんでした。全国3分の1以上の自治体で突破している考えを吹田では突破できない実態があります。

●建設業の振興について

民商からは建設業の担当ラインがどこなのか、どのような施策があるのか、予算をつけるべきだと要望しました。市役所からは担当は企業振興ラインであり、企業訪問以外に施策がないとの回答がありました。

民商としては、まず、建設業がまち産業活性化部の所管であること、そして、担当ラインが企業振興ラインに定まったこととは何よりの前進だと評価しました。なにしろ最近まで担当部局がなかったわけですから。しかし、施策が決まっていなことは甚だ問題であること、それに企業振興ラインではなく新たなラインを起すべきだということや、官公需問題に対する意見を部としてまとめることを提案しました。

●他にも、「融資の受付窓口を市役所へ戻すこと」や「商工業振興対策協議会の下に部会を設けて商工業振興ビジョンを推進する」ことなどを要望・提案しました。竹田会長代行は、「小企業に目を向けてほしい。私の店を訪問してほしい」と要望し、西尾常務理事は「田原さんの技術は、澤田さん同様、全国で数人しかいない」と紹介しました。今回の懇談では、建設業の担当が明確になったこと、商店街の役割が共有化されたこと、大型店のアンケートが回収されたこと、小企業の存在に目を向ける必要があるとの感想が出されたこと等有意義なものでした。今後、そのための具体的な施策が生まれるかが注目されます。

伝言板

吹田市中小企業セミナー

異業種交流グループがなせ仲良しグループになってほしいのが

2月24日(水)夜6時30分

吹田商工会議所3階

カリキュラム ①異業種交流グループの作り方 ②仲良しグループにならない秘訣 ③実践的な活動につなげるには。第2部で名刺交換交流会が行われます。

参加費無料・定員50名(先着順)

申込用紙は民商事務所にあります。参加ご希望の方は事務所までお問い合わせ下さい。

JR吹田駅周辺まちづくりの講演会

2月24日(水)夜7時30分

内本町コミュニティセンター

テーマ 「商売のみかたく役立つ味方・見方」

ホームページやブログの活用法、駅前商店街の役割

参加費無料・定員40名(先着順)

参加ご希望の方は吹田市地域経済振興室(商業担当)へ電話で申し込んで下さい。06・6384・1356

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と一緒！